



名手に導かれ世代の頂点へ

混戦の皐月賞から1か月半。優勝馬のアルアインをはじめ、ペルシアンナイト、ダンビュライトなどの皐月賞上位組が順調に日本ダービーへと駒を進めてきたが、それらを抑えて人気を集めたのは青葉賞を快勝したアドミラブル、皐月賞6着から巻き返しをはかるスワーヴリチャード、同5着のレイデオロだった。そしてファンの熱い支持を得たこの3頭が激闘を繰り広げた。

レースはマイスタイルの逃げで始まった。アドミラブルとレイデオロは後方



▲レイデオロ(青色・緑・右は早めに進出し、直線へ向かう。)



▲クリストフ・ルメール騎手は3週連続でGIを制し、念願のダービージョッキーに。

集団を進み、スワーヴリチャードは中団の7番手付近にポジションを取る。見た目にも流れが遅く感じられたが、実際も1000mの通過タイムが1分03秒2という“超”スローペース。それを察知したレイデオロのクリストフ・ルメール騎手は、向正面で一気に位置を押し上げて2番手に付けるという常識破りの積極策に打って出たため、スタンドを埋め尽くしたファンは大きくどよめいた。そして、このルメール騎手の判断が勝負を分けることになる。直線へ向いたレイデオロは坂下で早くも先頭に躍り出ると、中団からはスワーヴリチャード、後方からはアドミラブルが急追。しかしレイデオロは最後まで脚勢を保ち、差を詰めてきたスワーヴリチャードを3/4馬身抑えて栄光のゴールへと飛び込んだ。3着にはアドミラブルが入り、皐月賞で上位を占めたアルアイン、ダンビュライト、ペルシアンナイトは5、6、7着に敗れた。

レイデオロはデビューから3連勝でホープフルステークスを制したのちに休養。復帰戦となった皐月賞は後方から差を詰めての5着だったものの、19頭目の挑戦で日本ダービー初制覇となった藤沢和雄調教師は、「実戦を使って体調は明らかに上向いていました」と、自信を持ってレースに臨んだことを明かした。また、大胆にして絶妙な騎乗でレイデオロを勝利に導いたルメール騎手も日本ダービーは初優勝。「最初のコーナーでペースが遅いのは分かったし、2400mはこなせると感じていたので、思い切って上がっていきました。勝ててとても嬉しい」と顔をほころばせた。

3歳馬の頂点に立ったレイデオロは迎える秋シーズン、菊花賞へは向かわずに古馬の中長距離戦線へと挑んでいくのだった。

東京優駿(GI)(第84回日本ダービー)

5/28 東京競馬場 2400m(芝・左) 晴・良 18頭

着順	馬名	性別	年齢	斤量	騎手	調教師	タイム/着差	人気	通過	順位		
1	レイデオロ	牡	3	57	C.ルメール	藤沢 和雄	2:26.9	②	13	14	2	1
2	スワーヴリチャード	牡	3	57	四位 洋文	庄野 靖志	3/4	③	7	7	7	5
3	アドミラブル	牡	3	57	M.デムーロ	音無 秀孝	1 1/4	①	15	17	13	12
4	マイスタイル	牡	3	57	横山 典弘	昆 貴	クビ	④	1	1	1	1
5	アルアイン	牡	3	57	松山 弘平	池江 泰寿	ハナ	④	3	3	5	5
6	ダンビュライト	牡	3	57	武 豊	音無 秀孝	1/2	⑦	4	3	5	5
7	ペルシアンナイト	牡	3	57	戸崎 圭太	池江 泰寿	1/2	⑥	10	10	3	3
8	トラスト	牡	3	57	丹内 祐次	中村 均	3/4	⑩	2	2	3	3
9	ベストアプローチ	牡	3	57	岩田 康誠	藤原 英昭	1/2	⑪	7	7	9	12
10	サトノアーサー	牡	3	57	川田 将雅	池江 泰寿	クビ	⑤	10	10	13	16
11	カデナ	牡	3	57	福永 祐一	中竹 和也	クビ	⑧	15	15	17	16
12	キョウヘイ	牡	3	57	高倉 稜	宮本 博	3/4	⑮	18	18	18	18
13	クリンチャー	牡	3	57	藤岡 佑介	宮本 博	2	⑨	6	5	9	9
14	ダイワキャグニー	牡	3	57	北村 宏司	菊沢 隆徳	ハナ	⑩	4	5	8	9
15	ウインブライト	牡	3	57	松岡 正海	畠山 吉宏	1 3/4	⑫	7	7	9	8
16	マイネルスフェーン	牡	3	57	柴田 大知	手塚 貴久	1/2	⑰	10	12	13	14
17	アメリカズカップ	牡	3	57	松若 風馬	音無 秀孝	クビ	⑬	13	12	12	9
18	ジョーストリクトリ	牡	3	57	内田 博幸	清水 久詞	2 1/2	⑱	15	15	16	14

単勝②530円 複勝⑩180円 ④200円 ⑥150円 枠連(2-6)1,180円
 馬連④-⑫1,620円 馬単⑩-④2,860円 ワイド④-⑫650円 ⑫-⑩470円 ④-⑩490円
 3連複④-⑫-⑩2,220円 3連単⑩-④-⑩11,870円

ハロンタイム 13.0-11.2-12.9-12.8-13.3-12.5-12.1-12.6-12.7-11.5-10.9-11.4
 通過タイム 600m③37.1-800m④49.9-1000m⑤1:03.2-1200m⑥1:15.7-1400m⑦1:27.8-
 1600m⑧1:40.4-1800m⑨1:53.1-2000m⑩2:04.6-2200m⑪2:15.5

優勝馬 **レイデオロ**
 2014.2.5生 父キングカメハメハ 母ラドラーダ 母の父シンボリクリスエス
 安平・ノーザンファーム生産 馬主:(有)キャロットファーム